

原池公園事業(野球場整備)

設計主旨

- ◆高校野球夏季予選大会や社会人野球全国大会予選、プロ野球2軍戦等、市民が質の高い環境で野球に親しめ、レベルの高い試合を観戦でき、子どもたちの「憧れ」や「目標」となる野球場とします。
- ◆公園との調和を図るため、建物全体のボリュームと高さを抑え、球場全体がそびえ立たない設計とします。
- ◆来園者や観客者が安全・安心して公園及び野球場を利用できる設計とします。

《野球場計画概要》

- ・内野黒土 外野天然芝 ・スコアボード LED 式
- ・両翼100m センター122m ・ナイター照明完備
- ・収容人数 5000人
(内野スタンド3000人、内外野芝生席各1000人)
- ・内野スタンド一部屋根付 ・屋内ブルペン
- ・選手の日照による守備への影響を考慮し、本塁を北東向きの配置計画とします。

野球場外構コンセプト

▽球場までに期待感、高揚感を創出させる狙いで、球場入口にシンボリックな大階段を配置します。
▽球場前には、観客の滞留スペースの機能確保とともに、交流の場として活用する目的でオープンスペースを設けます。



前広場イメージ

配慮事項

▽観客・選手・運営者が交錯しないよう動線を明確に分類します。
▽ユニバーサルデザインに配慮し、授乳室や多目的トイレ等を設置します。
▽停電時には発電機が作動して、ナイター設備を保安照明として稼働させます。
▽内外装には維持管理コストを低減させるために、耐久性・耐候性が優れた材料を選定します。
▽スタンド段床等にプレキャストコンクリート(工場で製造したコンクリート)を採用することで合理化と工期短縮を図ります。

野球場基本機能



鳥瞰イメージ図

《施設概要》

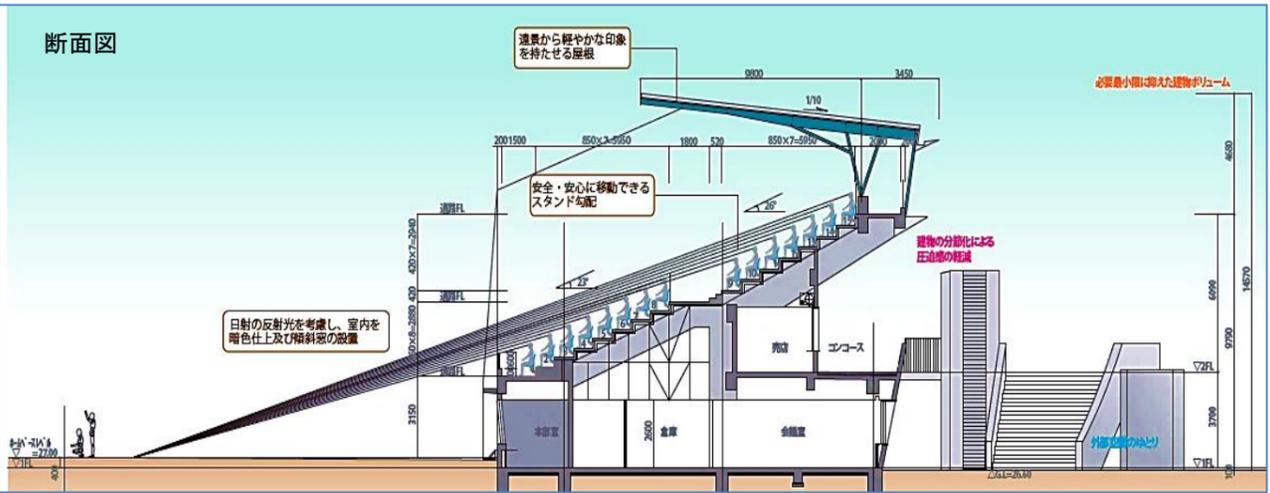
- 構造・階数 鉄筋コンクリート構造 地上3階建
- 建築面積 約3,500㎡ ○延べ面積 約6,400㎡
- 建物高さ 約14m ○軒高さ 約10m

●スタンド

猛暑や急な雷雨時に対応できるよう、バックネット裏に一部屋根を設けるとともに、コンコース(観覧席までの2階通路)には観客が一時退避できるスペースを設けます。
車椅子観客者が不自由なくコンコース階に上がれるよう外部にエレベーターを設置し、コンコースレベルから車椅子席にスムーズに移動できる計画とします。また非常時の避難等を想定し、スロープを設置します。各種大会利用に対応できるよう必要諸室を設置します。

●ナイター設備、放送設備、防球ネット

ナイター設備は周囲の住宅地に光害の影響を与えない照度計画とし、放送設備は分散配置し、低出力で対応することで住宅地への影響を与えない計画とします。
防球ネットは場外飛球を考慮し、安全性を確保するために必要な高さとなります。



野球場平面図



※今後の実施設計により諸室の面積や配置等が変わることがあります。